福島銀行の取組みについて

~復興支援策、顧客に対する本業支援の取組内容~

創業支援に向けた取組みについて

- ・セミナー付創業支援相談会・プチ起業カフェ
- ・創業応援情報誌「ふくぎん STARTUP」
- 福活ファンド

プチ起業カフェ



セミナー付創業支援相談会



創業応援情報誌

創業をお考えなら・・・まずは福島銀行へ!お気軽にご相談ください。

お客様の夢の実現に向けて一緒に取り組んで参ります!!

②創業支援セミナーの ③各専門機関との ①創業相談窓口 開催 連携、紹介 福島銀行の 最寄りの各営業店窓口、当行のホー 認定創業支援事業として、福島市、 伴走型 当行は専門機関と連携し幅広い支 ムページにて創業に関するご相談 郡山市、会津着松市、いわき市、白河 援、アドバイスを行います。 また、当行のネットワークを活用し をお受け致します。 市、復賀川市、喜多方市、二本松市、 サポート 創業に必要な各種雇出等のアドバ 必要に応じて税理士や社会保険労 田村市で開催しております。 受講いただくことで、創業に必要な 務士をはじめとした様々な専門家 イス・お手伝いを行います。 知識を習得できるような内容に をご紹介します。 なっております。 創業を考えている仲間も作れます。 5補助金等の情報提供や ④資金調達サポート 申請手続き、事業計画書 ⑦ビジネスマッチング ⑥事業計画の検証 策定等のサポート お客様の夢の実現に向け、創業に係 補助金情報など、お客様にとって有 事業計画との実績対比フォローを 当行の営業店ネットワークを活用 る資金のご相談から顕進束でのサ 谷女情報を、タイムリーにご提供し 行います。連្持状況に応じて各種ア した販路拡大やビジネスマッチン グ支援を行います。 ポートを行います。 ドバイスを行います。 お客様にとって最適な方法のご提 また、補助金中間や事業計画者の策 計画を達成するために、どうすれば 業やクラウドファンディングの紹 定のサポートやアドバイスを行い よいか、何が必要なのか、お客様と 介等、ウォームマネーの提供に努め 束す。 雑になって考えていきます。



特定創業支援事業について

特定創業支援事業を受けた創業者は、次のメリットを受けることができます。

- ①会社を設立する際の登記にかかる、登録免許税が半分に軽減されます。 (株式会社・合同会社は資本金の0.7%→0.35%に減額。最低税額は株式会社15万円→7.5万円、合同会社・合名会社・合資会社6万円→3万円)
- ②創業関連保証が、6か月前から受けられることができるようになり、保証金 額の上級が1,500万円までに拡充されます。
- ③創業・第二創業促進補助金の応募要件にもなっております。

福島銀行創業応援情報誌START UP

|発行先| 株式会社福島銀行 営業支援部

本店所在地:福島市万世町2-5 TEL: 00120-76-2940

※本誌に掲載されている内容の評細につきましては、 最春の世業许又は上記までお問い合わせ難います。 福島銀行創業応援情報誌

TAKE FREE

ふくぎんが、創業を目指すあなたを応援!!

START UP



2016.9.20 発行

/福皇銀行

創業応援情報誌〈ふくぎん START UP〉創刊!!

創刊にあたって

取締役社長 森川 英治



いつも福島銀行をご利用いただき誠にありがとうございます。

福島銀行では、昨年8月、地方創生に向け、新規に創業される方に対する支援の強化を目的 に、営業支援部内に「創業支援チーム」を新設しました。創業支援チームでは、新規に創業をお 考えの方や創業された方に対し、下に掲げた件走型サポートを行うとともに、県内10市(※)の 認定連携創業支援事業者として県内各地で創業支援セミナーを開催しております。また、イン ターネットを通じて多くの支援者から出資を募るクラウドファンディング「チャレンジス ター」や、日本初の再チャレンジ専用ファンド「福活ファンド」のサービスを通じて創業を目指 す方のサポートを行っております。(※平成28年8月31日現在)

この度、私どもでは創業に関する様々な情報をお伝えする目的で、創業応援情報誌「ふくぎん START UP」を創刊いたしました。

この「ふくぎん START UP」では、当行の創業支援の取り組み、創業に関する知識や融 資制度・補助金の情報、実際に創業し活躍している先輩創業者の生の声やアドバイス、クラウ ドファンディングの活用など、創業を希望する方にとって役立つ情報のご提供に努めて参り ます。

『ふくぎん START UP』が創業を目指す方にとって身近な媒体になり、本誌を通じて、福島銀行が創業を目指す皆様のお手伝いをさせていただくことができれば幸いです。

創業のご相談は福島銀行へ!

◆福島銀行の伴走型サポート◆

創業前

①創業相談窓口の設置 ②創業支援セミナー<u>の開催</u>

創業時

③専門機関との連携や紹介

④資金調達サポート

⑤補助金等の情報提供や申請手続き、 事業計画策定等のサポート ⑥事業計画の検証 ⑦ピジネスマッチング支援

創業後

創業応援情報誌



エステティックサロン「furu(フル)」

TEL 090-3643-1762 Mail estheticfuru@gmail.com 営業時間 平 日11:00~20:00 土日祝10:00~20:00

定休日 火曜日

ふくぎん「プチ起業カフェ」に参加

結婚を機に、自らの働き方を調整できるよう

「エステサロンの開業」を決策。開業にあたっ

て必要な知識を学ぶ方法を探していた時、福

農銀行が女性向け創業支援セミナー「プチ起

業カフェ」を開催することを知りました。「趣

味や職業経験などを活かした"プチ起業"であ

なたの夢を実現しませんか?」というコンセ

プトに懸かれて参加しました。

ホームページ http://esthetic-furu.ciao.jp/



創業支援セミナーで学んだこと、知り合った人との 繋がりは開業後も役立っています。

女性向け「プチ起業カフェ」に実際に参加してみて、開業に必 要な各種届出や事業計画書の作り方について学んだり、ビジネ スモデルキャンパス(注)を使用してお客様に提供できる価値 について深く考えることができました。また創業の際に使用で きる補助金や融資制度など、創業について学ぶことができまし た。セミナーを受講したことで、漠然としていた自分の事業の イメージをより具体化することができ、事業と向き合えたこと は、創業の大きなきっかけになりました。受講しているときは 難しいところもあり大変でしたが、実際に開業してみると、あ のとき勉強したことが役に立っています。

参加したことで、創業を真剣に目指す仲間を作ることもでき ました。また、自分たちは、福島銀行さんや一般社団法人グロウ イングクラウドさん、郡山商工会議所さんを始め、様々な人た ちに応援していただいていることに気づきました。そうした 方々と親密にお付き合いをさせていただくうちに、さらに多く の人たちと知り合うことが出来ました。

応援していただいた方々には、本当に感謝しています。

(注)創業に必要なことを一目でわかりやすく整理できる一覧表です。



エステを通して福島の人たちの 役に立てるよう取り組んでいます。

皆さんが美容室や理容室に定期的に行くように、 お肌や健康な体のためにエステに行くような文化を 育てていきたい。将来は郡山市を、エステを目的に来 てもらえるような「マチ」にしていきたいと考えてい

また、女性が家事や子育てをしながらしっかりと 胸を張って働ける場を作ることで、震災の影響を抱 える福島の人たちの役に立てるよう、やりがいを もって事業に取組んでいます。



担当者からのコメント (担当者 創業支援チーム 森亨仁)

長沢様は第1回「ブチ起業カフェ」に参加いたださ、事業計画書作成や ビジネスモデルについて熱心に挙ばれておりました。当行でも初の試み である女性向け「プチ起業カフェ」で学ばれたことが創業のきっかけに なったこと、そして長沢様の夢の実現のお役に立てたことはとてもうれ

平成27年7月に韓山駅前のチャレンジショップで開業後、移転先を探さ れていたとき、当行取引先の不動産会社の紹介や空き店舗対策の補助金 情報等を案内させていただきました。エステサロンであることから「お客 様が人目を気にせず来店しやすい物件」をご希望でしたが、なかなか見つ からずに苦労はありました。ようやく希望に沿う物件が見つかり、現在は 森山市富久山町の移転先で事業に取組んでおられます。

今後もお客様に役立つセミナーの関係や情報の提供を行い、お客様と



再チャレンジ特化「福活ファンド」のご案内



ファンド概要/スキーム図

ファンド名称	福活ファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員(GP)	一般社団法人MAKOTO
有限責任組合員(LP)	株式会社福島銀行
出資総額	10億円
設立時期	2015年8月
運営期間	10年間
投資期間	7年間
投資決定を含む業務執行	GPが行う



本ファンドからの投資について

■投資対象

下記3つのどれかに該当する者が、福島県内に設立したもしくは設立する(移転含む)株式会社

- (1)倒産等の経験があり、これから再起を計画中の元経営者
- (2)倒産等の経験があり、すでに再起業した経営者
- (3)まだ倒産等をしてはいないが、企業が実質的に倒産状態であり、再起を計画中の経営者

■投資手法

普通株式・優先株式・転換社債など

■投資金額

1社あたり最大1億円程度(マイルストーン投資※)



※ 事業の進捗に応じて追加投資を行います。 ファンドがシェアを取り過ぎないよう、優先株式・転換社債等を活用。

本業支援へ向けた取組みについて

- ・地元企業の販路拡大支援
- ・「ふくしま逸品モール」
- ・「ファミリー会・若手経営者の会」
- ・ふくぎんふくしま移住支援ローン等

ご清聴ありがとうございました